



平成20年度に実施した主な事業

観光交流センター整備

大山町の観光、特産物、地域の行事・イベントなどの情報発信拠点として整備され、また国土交通省指定の「道の駅 大山恵みの里」として登録され、毎月約3万人のみなさんにご利用いただいています。

1億4163万円

大山口リハビリセンター・ 大山口診療所増築

両施設の機能の効率化と連携、また、患者への移動の面での不便さや施設老朽化等を解消するため整備を行いました。

6156万円

名和中学校・大山中学校校舎耐震 補強工事

国の安全・安心な学校づくり交付金(補助率1/2)を活用して、名和中学校の耐震補強工事及び大規模改修工事と大山中学校の耐震補強工事を行いました。

1億3059万円

大山町総合文化祭

文化の向上と町民の交流を目的に、これまで3地区でそれぞれ行われていた文化祭を、新たな試みとして1会場化し、10月25日、26日の2日間、大山農村環境改善センターで開催しました。その結果、およそ1万人のみなさんにご来場いただきました。

185万円

定額給付金

長引く世界的な金融不安、経済不況の下、国では国民の不安を払拭するため、新たに生活支援のための「定額給付金」制度が創設されたこととともない、町内でも全世帯を対象に、「定額給付金」の支給業務を行いました。

2億6635万円

中山間地等直接支払支援

中山間地などの地理・地形的に耕作が不利な条件にある農地において、適正な農業活動が行われるよう維持管理や耕作放棄地の発生防止に取組む集落や組織を支援するため、交付金を交付しました。

交付金実績
(中山地区)1876万円・(名和地区)1564万円
(大山地区)5976万円

9416万円